

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	28年度決 算額[千 円]	29年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成30年度に取組む改革・改善内容	30年度予 算額[千 円]
1	一般	4	2	1	212循環型社会の構築	清掃事務に要する事務	クリーン推進課			①廃棄物の出し方、分別などについて、電話や窓口における相談やその他廃棄物処理に関する事務、苦情処理等を行う。 ②窓口や電話による苦情、相談の件数が非常に多いため、正職員だけでは対応が困難である。	2,869	4,800	6精査・検証	①電話や窓口対応が日常的に多いため、業務に精通した非常勤職員による対応を継続する必要がある。 ②市民への指導内容等について統一を図るため、正規職員・非常勤間で常に情報共有を図る。	4,899
2	一般	4	2	1	212循環型社会の構築	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費(周辺整備費)	クリーン推進課	○		①廃棄物処理施設周辺の住民に対する環境整備を目的として、還元施設の維持管理や周辺環境の改善に必要な経費の負担を行う。 ②廃棄物処理施設周辺整備計画については、構成市及び県との調整を図りながら着実に進めていく必要がある。	132,398	126,874	6精査・検証	①運営の効率化について、たえず検証していくため。 ②廃棄物処理施設周辺の環境整備に係る協定の履行について、進捗状況を点検し組合及び構成市等と協議を進める。	132,430
3	一般	4	2	2	212循環型社会の構築	ごみ減量業務に要する経費	クリーン推進課	○		①有価物回収運動奨励金や買い物袋の持参推進運動協議会の負担金、生ごみ処理容器等購入補助金の支払いを行う。 ②有価物の回収量、買い物袋の交換件数及び生ごみ処理容器等の補助件数について、全体的に減少傾向にある。	13,572	12,088	6精査・検証	①市民に直接働きかけることでごみの減量化につながる施策であるため、今後もPR活動等をする必要がある。 ②生ごみ処理容器等購入補助事業に関しては、昨年度から引き続き広報・ごみアプリでの案内を行う。また、買い物袋の持参推進運動や有価物回収も含めて効果的な広報の記事を研究する。	14,478
4	一般	4	2	2	212循環型社会の構築	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費(ごみ処理等)	クリーン推進課	○		①構成団体の地区内(柏市沼南地区・鎌ヶ谷市全域)で排出されたごみを適正処理するために施設運転管理等の経費を負担する。 ②ごみ焼却施設の老朽化に対し、延命化を行う必要がある。	1,182,727	1,226,554	6精査・検証	①施設の老朽化に伴い、安全な安定した稼働を確保する必要がある。また、運営の効率化について、たえず検証する必要がある。 ②クリーンセンターしらさぎの延命化計画について、組合と構成市と協議を進める。	1,293,570
5	一般	4	2	2	212循環型社会の構築	旧クリーンセンター管理に要する経費	クリーン推進課			①休止中である鎌ヶ谷市クリーンセンターの維持管理を適正に行い、周辺環境や安全を確保する。 ②景観の保全と安全の確保が必要とされている。	268	289	6精査・検証	①効率的な管理について、たえず検証していくため。 ②景観の保全と安全の確保をしつつ効率的な管理を検討する。	275
6	一般	4	2	2	212循環型社会の構築	最終処分場に要する経費	クリーン推進課			①埋立が終了した鎌ヶ谷市一般廃棄物最終処分場を適正に維持管理し周辺環境及び地下水等の水質を保全する。 ②埋立終了から15年以上経過していることから、廃止に向けて調査研究することが求められている。	5,121	4,658	6精査・検証	①効率的な管理について、たえず検証していくため。 ②適正な維持管理を行い安全を確保しながら各種データを収集し関係各団体と調整する。	4,799